

事務事業名		事務局運営事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		学校教育課		H28係等名		総務係		H27係等名		総務係	
基本計画上の位置づけ		政策 2		地育力によるこころ豊かな人づくり		施策 22		義務教育の充実			
目的	対象(誰・何を)	事務局						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	的確な事務事業が展開される						教育委員会次課長会議の開催(回)		14	
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童・生徒の割合									
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	次長課長会議の開催(回)				14	14	20	16		
	定性目標										
事業概要	<p>1 教育委員会事務局の適正運営</p> <p>(1) 飯田市教育行政の基本方針、一般方針の検討と原案の作成</p> <p>(2) 教育関係職員の人事に関する提案</p> <p>(3) 教育行政の的確な事務事業推進のため事務局幹部による定例会議の開催</p> <p>(4) 事務局幹部会議での教育委員会定例会・臨時会における報告事項、議案、協議事項の内容確認と審議</p> <p>(5) 教育行政全般についての課題及び問題の把握と対策についての協議</p> <p>(6) 飯田市教育振興基本計画による事務事業の進行管理</p> <p>(7) 教育費関係予算の適正な活用及び執行</p>										
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	<p>1 事務事業の適切な推進</p> <p>2 教育委員会定例会・臨時会への議案上程、協議事項の提案</p> <p>3 教育行政全般の課題問題の把握と対策の協議</p>					<p>次長課長会議</p> <p>議案</p> <p>次長課長学習会</p>			<p>14回</p> <p>61件</p> <p>12回</p>		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		4,883	5,341	5,057	5,266	(そ)教科書採択関係通知郵送料					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他				8							
一般財源		4,883	5,341	5,049	5,266						
人件費計(千円)②		1,430		0							
正規職員所要時間		400									
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		6,313	5,341	5,057	5,266						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>小中連携・一貫教育の取組が全中学校区で実践されており、学校のみならず地域、家庭等が子どもの成長に関与するための土台が整った。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	一般行政と教育行政の連携による各種施策の機能的な展開を研究検討する。									
	②改革提案	組織機構の検討、横断的な連携の強化を図る。									